



44歳 4期目の挑戦! 更なる変革する勇気と責任!!

皆様には議員活動、後援会活動に対し、格別なるご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。早いもので私が平成7年に初めて市議選へ立候補して16年、議席を頂き11年が経過いたしました。この間、国政の政権交代や景気の浮き沈みなど、さまざまなことも経験いたしました。また、2期目は無所属議員の3名で会派を結成し、幅広い活動も致しました。ただ、全体を通じては、1人会派の無所属議員として、組織に頼らず、市民の目線と立場で、活動してまいりました。私なりの視点や提言、指摘は決して間違っていないと確信しております。それが現在の豊田市政および豊田市議会でのさまざまな改革につながったと自負しております。

今後も今まで同様のご指導とご支援を賜り、引き続き、市民本位の主張と活動を続ける議員を目指して参ります。よろしくお願いたします。

豊田市議会議員 岡田 耕一

「第4回親睦バス旅行」にご参加ありがとうございました



1月30、31日にバス3台、132名のご参加をいただき、夕日が浦温泉(京丹後市)への1泊旅行を行いました。1日目は、4月の市議選に向けて京都の下鴨神社にて、岡田市議の必勝祈願を行いました。そして、天橋立へ近づくにつれ降雪に遭遇。また、ホテルでは、夕陽は見られなかったものの雪見温泉となり、一面の銀世界と冬の味覚「蟹づくし」を満喫してまいりました。2日目は、岸壁の母で知られる舞鶴引揚記念館を見学し、あらためて戦争の悲惨さを知り、平和の重要性を感じさせられました。

選挙戦も間近となり、岡田市議には庶民政治家として、今以上の仕事をしてもらうよう後援会役員共々頑張っております。今後も後援会活動に対し、温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

おかだ耕一後援会会長 森田 秋男

1号車 集合写真



2号車 集合写真



3号車 集合写真



おかだ耕一の今後の重点取り組み事項(詳しくは <http://www.ko1.org/> をご覧下さい)

- 子育て支援と教育環境などの充実
- 市民自治、市民参画、いきがづくりの支援
- 環境問題への積極的な取り組み
- 行財政改革の推進と議員、職員の優遇施策改革
- 安心して暮らせるまちづくりと生涯スポーツ振興の環境整備

とよた市民の会 無料法律相談のご案内

～派遣切り、生活相談もどうぞ～

【開催日】 3月12日(土)・4月9日(土)・5月7日(土)・6月11日(土)

【時間】 午後1時30分～3時

【場所】 豊田産業文化センター4階

【お問合せ】 小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。完全予約制といたしますのでご了承下さい。ご希望の方は前日までにご連絡ください。

一般質問の質問&答弁の郵送希望の方は、090-2929-7529 までご連絡下さい。

インターネットでは

<http://www.ko1.org/gikai/index.htm> からアクセスできます。



4月24日は豊田市議会議員選挙の投票日です。

ここが聞きたい！

おかだ耕一!!

市議会議員選挙4期目の挑戦をする、おかだ耕一議員。今回は、おかだ耕一議員が考える豊田市像に迫ります。
(聞き手:市政改革・とよた市民の会 小笠原輝美)

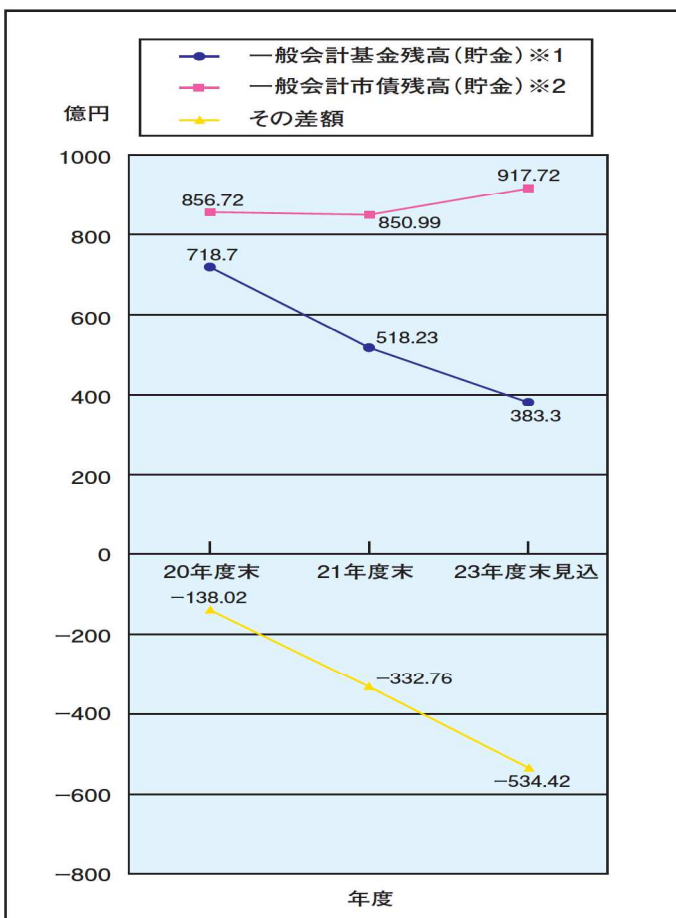


この4年で豊田市はどう変わった?

一前回の選挙から4年が経過しましたが、その間、世界規模ではリーマンショックによる金融不安、国内においては政権交代、そして本市では法人市民税の収入の減少による財政悪化など、さまざまな環境の変化がありました。

おかださんは4年前の選挙時に「恵まれすぎた本市の状況を危惧する」という警鐘の記事を会報34号に載せています。当時豊田市は財政的に恵まれていましたが、「この状態は永続するものではなく、将来に向けて今から行財政改革を進めるべきだ」と主張していましたね。振り返ると、おかださんの「予測」が当たってしまったようで少し怖いですが(笑)。

この4年間で、豊田市政はどのように変わったとみえていますか?



※1:基金には資金積立基金①、財産維持基金②、資金運用基金③があるが、ここでは①についてのみ
 ※2:市債には一般会計分①、特別会計分②、水道事業、下水道事業分③があるが、ここでは①についてのみ

おかだ 4年間のうち、前半は予算的には「行け行け・ドンドン!」の時代、後半は、例えば、グラフのように「貯金を取り崩し、借金を増やしながら、我慢している」という状況でしょうか。ですから市民生活にできる限り影響の出ない予算(施策)となり、不要不急な公共事業は減っていると思います。言い換えれば、「あり余る予算をどのように使い切るか」という時代から「無駄を見極め、本当に必要な施策に重点的に予算を配分する」時代が変わったと言えます。

一市財政に関しておかださんは、無駄を省いていくという主張のほかにも、「豊田市も積極的に資産を有効活用したり、歳入増に努めるべきだ」と繰り返し市に求めていますね。具体的にはどんなことですか?

おかだ 主な提案としては、豊田スタジアムのような公共施設について企業に命名権を与えるネーミングライツ、市の媒体(ホームページや広報とよた等の市が発行するもの)への広告掲載、また、公園や広場へのテーブルやベンチの設置について市民からの寄付を募ることも提案しています。多くの自治体で導入されているネーミングライツについては、本市としては、現時点では導入する意欲は少ないようです。ただ、広告掲載は一部導入されていますし、市民からの寄付によるテーブルやベンチの設置は、実施に向けた検討を行うとの答弁も得ています。



5年間、総額23億5千万円でネーミングライツ契約された日産スタジアム
 写真提供:(財)横浜市スポーツ振興事業団

私たち議員は、市民の代表として、行政を監視するだけでなく、積極的に提案をしていくのも大切な役割の1つです。ただ、多くの議員は、提案はしますが、監視力は今ひとつと思えてなりません。

いま、議会のあり方が問われている

いま、議会のあり方が問われている

一そうですね、議会の役割は本来大変重要なものと

思われますが、名古屋市では市議会解散を求める住民の運動が大きく広がりました。市民には議会や議員に対する不信が根強くあるようですが、これについてどのように考えますか？

おかだ 名古屋市と豊田市では違う部分もありますが、議員の活動が見えない、わからないというのが大きな原因の1つだと思います。また、お金



に関しては、名古屋市議会は厳しさが足りないと感じますね。名古屋市議会の場合、政治活動に使用される政務調査費が年額600万円あるそうですが、その使い道が、不透明であったり、適切ではない。また、多すぎるという声もあるようです。

—豊田市議会では、どうなんですか？

おかだ 政務調査費についていえば、1人年額38万円を厳しい用途基準に基づき、使わせて頂き、すべての領収証を添付したうえで報告書を毎年提出しています。また、余れば、不用額として市に返還します。活動が見えないという点では、私も大いに反省しなければならないかもしれません。皆さんから、「もっと様々な報告をせよ」「こんな要望もある」と声をかけて頂ければ、喜んで出向きますので、よろしく願います。また、「市議会としての報告会」も改選後の平成23年度から実施の予定です。開催されましたら是非ご参加下さい。

責任ある政策提言を

—それでは、おかださんの今後の取り組みについて、いろいろと聞いていきたいと思えます。

おかだ 今後の取り組みとしては、会報49号にも掲載されていますので、そちらをご覧頂き、他の項目を述べさせていただきます。

教育分野では、更なる少人数学級の拡充を求めています。40人学級が当たり前の時代を経て、現在では少人数学級による教育的効果が明確になっています。教員、教室の確保という課題もありますが、更なる拡充を求めていきたいと思っています。参考までに、23年度から中学3年生の35人学級の予算化がされています。

福祉・医療分野としては、地域医療センターの充実を求めています。救命救急センターは豊田厚生病院およびトヨタ記念病院に整備されましたが、今

後は特に市内で不足している回復期のリハビリ施設の充実を、再整備される予定の地域



医療センターに求めています。

—おかださん、「携帯電話中継基地局設置に関するルール化」に取り組むとありますが、一体どういうことですか？ちょっとピンと来ませんが…

おかだ 健康被害の危惧や景観上の問題からいくつかの自治体では、携帯電話中継基地局（鉄塔など）設置に反対運動



が起きています。携帯電話が多くの方々にとって手離せなくなった今、問題が生じないように努力している自治体が多くあります。たとえば、北海道美瑛町では、携帯電話基地局の各社単独の利用の場合は原則設置を認めないとの方針を出しています。また、鎌倉市などでは、携帯電話中継基地局を設置しようとするときには、大きさにかかわらず、近隣住民に説明会を開催し、理解活動を行うことが条例化されています。私は、本市でもこうした条例化、ルール化が必要と考えています。



—なるほど、わかりました。さて、おかださんは、小児科医による休日・夜間診療の実施を求めていることですが、一方で、平成20年度から実施された子ども医療費の一律無料化については疑問を呈していますね。どうしてでしょうか？一見有権者には嫌われそうな主張に思えますが…

—なるほど、わかりました。さて、おかださんは、小児科医による休日・夜間診療の実施を求めていることですが、一方で、平成20年度から実施された子ども医療費の一律無料化については疑問を呈していますね。どうしてでしょうか？一見有権者には嫌われそうな主張に思えますが…

おかだ 確かにその通りです。医療費を無料にすることで費用負担を考えるとなく、お子さんを病院等に連れて行けますので、早期発見、早期治療にもつながり、一定の評価はしています。ただ、実際に複数の医療関係者からの声として、病院に行くレベルでもないのに診察を受けるケースもあるとのこと。特に小学校高学年や中学生など、今までなら医者にかからず、ドラッグストアで湿布を購入していたようなレベルでも、まず、無料の診察を受け、そして、無料の

湿布を多めにお願いするという例も耳にします。私は医療費の負担軽減は必要と考えますが、行き過ぎた無料化は、医療の崩壊(医師の過労と健康保険の財政崩壊)につながると危惧します。私は、有権者には受けないかもしれませんが、責任ある主張が必要と考えています。ただ、私と同様な考えをもっているも公言しない議員が多いことは非常に残念です。

税金のムダ遣いを追及する

—ところで、おかださんは議員に当選する前から、豊田市のサッカー場問題で、「税金のムダ遣いをなくせ!」と訴えて来ましたが、もちろんこれからも、このテーマを精力的に取り組んでいきますよね。

おかだ 「おかだ耕一後援会会報では、『広報とよたや市議会だよりでは伝えない数字からみる決算』と題して、市民の皆さんがあまり気づいていないと思われる税金の使いみちについてお知らせしてきました。こういうことのお知らせするのも、議員の大切な役割だと思います。そして、議員といえば、いわゆる議員特権というものが本市にも存在します。自分が議員になった当初から、この議員特権には疑問を持っていましたし、不要なものは廃止すべきとの主張を続けて来ましたが、その結果、会議出席ごとに1日



大赤字となった「祭座・ニッポン」

5,000円支払われていました費用弁償を廃止させることができました。また、議長公用車は未だに廃止できていませんが、副議長公用車は廃止されました。ただ、議員が、調査や研修の際に新幹線や特急列車等でのグリーン車を利用することについては、未だに廃止できず苦々しく思っています。私の場合、団体行動である委員会視察を除いて、個人視察においては、一切グリーン車の乗車はしておりません。改選後は、ぜひ、これらについても協議したいと思っています。

—おかださんは、これまでの一般質問で、各種団体への補助金の支出見直しや市民理解が得られない市職員手当の見直しを求めて来ましたが、また、過去に、赤字となり結局2億円以上の公費が投入されたイベント「祭座・ニッポン」がありました、そのあたりは?

おかだ 多額の公費が投入されたイベントに対しては、議会で責任の所在を明確にするよう求めました。また、市職員手当に関しては持ち家の方でも一律5,600円支給されている住居手当の廃止を主張し続けています。しかし、未だ、道半ばです。今、豊田市の財政は非常に厳しい状況にあります。このような時こそ、議会のチェック機能は重要な役割を果たすと考えています。私は市民の目線で、市民の立場で行動する、市民派議員として、4期目も活動を続けていきたいと思っています。よろしくお祈りします。

—おかださん、頑張ってください。私たちもしっかり応援しますので。今日は、ありがとうございました。

おかだ こちらこそ、ありがとうございました。

後援会の入会ご案内のリーフレットが完成しました。お知り合いの方にお渡しただけの方は、ご連絡ください。

おかだ耕一後援会収支報告 ※平成22年1月1日～12月31日までの収支報告です
平成23年1月26日 県選挙管理委員会報告済

収入の部		支出の部	
21年度からの繰越額	12,040	備品・消耗品費	24,162
寄附		機関紙の郵送費	497,158
個人(43名)	211,000	機関紙の印刷費	573,300
岡田 耕一	1,500,000	事務所費	504,020
事業 会費収入	2,448,000	光熱水費	30,628
預金利息	71	その他	41,360
事務所駐車場賃借料	49,000	イベント費	2,469,200
収入合計	4,220,111	支出合計	4,139,828
		23年度への繰越額	80,283

多くの皆様からのご寄附、ありがとうございました

おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱東京UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会
郵便振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会
《他行からの振込口座 9900 089(当座) 0205061 オカダコウイチコウエンカイ》

カンパ頂いた方は通帳にはお名前しか表示されません。お礼を申し上げたいため、ご一報下さるようお願いいたします。政治資金規正法により、おかだ耕一後援会は、企業・労働組合等の団体からの寄付は受けられません。

今後の後援会の予定

4月3日(日)9時30分～
おかだ耕一
後援会事務所開き
4月17日(日)9時30分～
おかだ耕一
決起集会



●宝来町4-758-105(宝来団地ちびっこ広場東)

《連絡先》

TEL/090-2929-7529
FAX/88-9194

http://www.ko1.org/
E-mail:okada@ko1.org

市政に関するさまざまな
疑問、質問、要望、情報等
お気軽にお寄せください。